

県の環境学習等に関する平成28年度 of 取組状況
及び平成29年度 of 取組予定について

1 県における環境学習に関する施策の概要

環境学習等に関する施策の平成29年度における実績及び平成29年度における取組予定を取りまとめました。

○平成28年度実績事業数

10 部局 31 課室

110 事業

○平成29年度予定事業数

10 部局 31 課室

110 事業

2 体系別内訳

体系別の平成28年度の実績事業数、平成29年度の実施予定事業数は以下の表のとおりです。

施策の柱	県が実施した主な施策	H28 実績	H29 予定
1 社会における環境学習の推進	(1) 県民	51	50
	①自然体験学習等の推進	24	22
	②水に関する学習の推進	8	8
	③地球温暖化に関する学習の推進	10	10
	④資源循環や廃棄物に関する学習の推進	5	5
	⑤買い物や食に関する学習の推進	4	5
	(2) 事業者	6	6
	①社員に対する研修等の促進	1	1
	②環境マネジメントシステムに関する情報の提供と適切な運用	1	1
	③事業者が持つ専門性等を活かした環境学習の促進	4	4
	(3) NPO	19	20
	①環境学習等を実施する団体に対する支援の推進	1	1
	②多様な主体の連携・協働による環境学習等の推進	18	19
	(4) 行政	63	60
	①環境学習に関する行動計画の策定及び推進	1	1
	②環境学習推進のための拠点となる施設の運用	9	7
	③環境及び環境学習に関する情報の提供	11	11
	④環境学習等を実施する市町村や各主体への支援	8	9
	⑤県内環境学習施設の連携の充実	2	2
	⑥環境学習指導者やコーディネーターの育成	13	11
⑦自然体験活動等の体験の機会の場の認定と周知	0	1	
⑧環境学習の充実	14	13	
⑨環境マネジメントシステムの推進と職員に対する環境学習等の推進	5	5	

施策の柱	県が実施した主な施策	H28 実績	H29 予定
2 学校等による環境学習の推進	(1) 幼稚園等・小学校低学年	5	5
	①自然とふれあう学習の推進	5	5
	(2) 小学校高学年・中学校	13	14
	①自然体験学習等の推進	2	2
	②地球温暖化に関する学習の推進	2	2
	③水に関する学習の推進	4	4
	④資源循環や廃棄物に関する学習の推進	2	2
	⑤買い物や食に関する学習の推進	1	1
	⑥多様な主体と連携・協働した環境教育の推進	1	2
	⑦環境学習教材の提供	1	1
	(3) 高等学校	5	5
	①再生可能エネルギー等に関する学習の推進	2	1
	②自然科学等に関する学習の推進	1	1
	③自然科学や環境に関するコース等における学習の推進	2	3
	(4) 大学	2	3
	①大学と連携・協働した環境保全活動の推進	1	1
	②大学と小中学校・高等学校等の連携・協働の促進	1	2
	(5) 学校全体	16	16
	①環境における安全・安心教育の推進	2	2
	②環境教育に関わる教員の養成	4	4
③特色ある学校づくりの推進	4	4	
④環境教育等に対する財政的な支援	1	1	
⑤表彰・コンクール等による支援	4	4	
⑥学校等におけるESDの導入	1	1	
3 連携・協働の強化	(1) 協働取組のガイドラインづくり	9	9
	①協働のガイドラインづくり	2	2
	②各主体間の協働取組の促進	5	5
	③行政間の連携強化	1	1
	④県内部の連携強化	1	1
	(2) 連携・協働機能の充実	8	8
	ア 情報提供機能の充実 ①「エコリンクあいち」等の充実	4	4
	イ 調整機能の充実 ①環境学習のコーディネーターの設置等	1	1
	ウ 交流の場の充実 ①「愛知県環境教育等推進協議会」の開催等	3	3
	延べ事業数	197	196
実事業数	110	110	

環境学習等の具体的な取組実施一覧表

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
1 社会における環境学習の推進	(1) 県民	① 自然体験学習等の推進	もりの体験教室の実施	H19	継続中	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラム「もりの体験教室」を実施した。	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラム「もりの体験教室」を実施する。	4,938	4,938	環境部 環境活動推進課
			もりの学舎キッズクラブ等の運営	H20	継続中	もりの学舎において、小学生に自然の不思議さや大切さを学んでもらうため、自然体験・環境活動を実施した。	もりの学舎において、小学生に自然の不思議さや大切さを学んでもらうため、自然体験・環境活動を実施する。	1,932	1,749	環境部 環境活動推進課
			三河湾環境再生体験会等	H22	継続中	実際に県民が三河湾の干潟や浅場でその機能や生息生物について学習することや干潟の保全活動を体験することにより、三河湾の里海再生に関する関心を高めた。	実際に県民が三河湾の干潟や浅場でその機能や生息生物について学習することや干潟の保全活動を体験することにより、三河湾の里海再生に関する関心を高める。	675	394	環境部 水地盤環境課
			生物多様性セミナー	H23	継続中	県民の身近な自然に対する関心を喚起し、具体的な行動へと誘導していくため、また、生物多様性保全に関する地域に根ざした普及啓発を行うため、尾張県民事務所、知多県民センター、西三河県民事務所(計3箇所)ごとに、その地域ならではの自然環境を活用した体験型セミナーをNPO等との協働のもとに開催した。	県民の身近な自然に対する関心を喚起し、具体的な行動へと誘導していくため、また、生物多様性保全に関する地域に根ざした普及啓発を行うため、尾張県民事務所、知多県民センター、新城設楽振興事務所(計3箇所)ごとに、その地域ならではの自然環境を活用した体験型セミナーをNPO等との協働のもとに開催する。	1,561	1,533	環境部 自然環境課
			あいち海上の森保全活用事業	H18	継続中	海上の森を将来にわたり保全・活用するために、NPO、企業、学校等と協働・連携して森林整備活動や森林や里山に関する参加体験学習等を実施した。 (平成29年3月末現在 森林整備活動…実施回数13回 参加者数370人、参加体験学習…実施回数16回 参加者数293名)	海上の森を将来にわたり保全・活用するために、NPO、企業、学校等と協働・連携して森林整備活動や森林や里山に関する参加体験学習等を実施する。	13,099	9,225	農林水産部 森林保全課
			農業農村整備事業の必要性・効果のPR活動	H14	継続中	農業農村整備事業の必要性や効果(多面的機能など)を広く県民にPRするため、小学生を対象とした水田や水路を遊びと学びの場として活用する環境教育や排水機場の見学会等を実施した他、鶴戸川や羽布ダム等の農業水利施設を活用したイベントを開催し、パンフレットや啓発グッズの配布、パネルの展示等を実施した。	農業農村整備事業の必要性や効果(多面的機能など)を広く県民にPRするため、小学生を対象とした水田や水路を遊びと学びの場として活用する環境教育や排水機場の見学会等を実施する他、明治用水の緑道を利用したウォーキング大会等のイベントを開催し、パンフレットや啓発グッズの配布、パネルの展示等を実施する。	2,743	2,685	農林水産部 農地計画課
			森と緑づくり体感ツアーの実施	H20	継続中	主に都市部の県民を対象に、間伐体験等を通じて、森や緑の大切さや役割などを理解するためのバスツアーを実施した。 (平成29年3月末現在 2コース開催、参加者数53人)	主に都市部の県民を対象に、間伐体験等を通じて、森や緑の大切さや役割などを理解するためのバスツアーを実施する。	463	463	農林水産部 森林保全課 森と緑づくり推進室
			自然観察会の実施	H17	継続中	愛知県森林公園及び愛知県民の森の指定管理者が、「自然ウォッチング」「野の花めぐり」「ゲンジボタル観察会」などを実施した。	愛知県森林公園及び愛知県民の森の指定管理者が、「自然ウォッチング」「野の花めぐり」「ゲンジボタル観察会」などを実施する。	—	—	農林水産部 林務課 (指定管理者)
			自然観察会の実施	H17	継続中	県営都市公園の指定管理者等が自然観察会を実施した。	県営都市公園の指定管理者等が自然観察会を実施する。	—	—	建設部 公園緑地課 (指定管理者)
			水辺の緑の回廊整備事業	H9	継続中	地域の環境にふさわしい樹種を川沿いに植樹し、河畔林およびその周辺の自然環境の回復を、地域住民の手による植樹で実施した。	地域の環境にふさわしい樹種を川沿いに植樹し、河畔林およびその周辺の自然環境の回復を、地域住民の手による植樹で実施する。	1,000	1,000	建設部 河川課
			自然観察会等の実施	—	継続中	愛知こどもの国の指定管理者が、園内の樹木等を利用した工作の体験会を実施した。 (平成29年3月末現在 参加者数: 17,166名)	愛知こどもの国の指定管理者が、園内の樹木等を利用した工作の体験会を実施する。	愛知こどもの国への指定管理料 178,679千円の一部	愛知こどもの国への指定管理料 178,629千円の一部	健康福祉部 子育て支援課 (指定管理者)
			探鳥会・観察指導	H17	継続中	弥富野鳥園内の野鳥保護地から自然のままの野鳥の姿、鳴声などを観察した。	弥富野鳥園内の野鳥保護地から自然のままの野鳥の姿、鳴声などを観察する。	—	—	環境部 自然環境課
			全国自然歩道歩こう大会	H17	継続中	環境省の主唱する「全国・自然歩道を歩こう月間」(毎年10月)に合わせて、昭和57年から各市町村にも呼びかけ、東海自然歩道で自然とふれあえるイベントを開催した。	環境省の主唱する「全国・自然歩道を歩こう月間」(毎年10月)に合わせて、昭和57年から各市町村にも呼びかけ、東海自然歩道で自然とふれあえるイベントを開催する。	4	3	環境部 自然環境課
			農業農村多面的機能支払事業(推進事業費)	H20	継続中	愛知県における、地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理と質的向上を図る取り組みの一層の普及を図り、県民の理解を促進するとともに、活動組織の意識向上を図るため、他の模範となる優れた活動に取り組む活動組織を表彰した。	愛知県における、地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理と質的向上を図る取り組みの一層の普及を図り、県民の理解を促進するとともに、活動組織の意識向上を図るため、他の模範となる優れた活動に取り組む活動組織を表彰する。	65,806	42,806	農林水産部 農地計画課
県有林野利活用事業の実施	H17	継続中	地方公共団体やNPO等の団体に対し、県有林のうち一部を活動区域として設定し、森林・林業体験などの学習活動を通して、県有林野の利活用や森林整備の促進を図った。	地方公共団体やNPO等の団体に対し、県有林のうち一部を活動区域として設定し、森林・林業体験などの学習活動を通して、県有林野の利活用や森林整備の促進を図る。	「企業の森づくり」事業と合わせて268	「企業の森づくり」事業と合わせて283	農林水産部 林務課			

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
			少年水産教室	—	継続中	中学生を対象に海に関する知識の学習や地引網漁業の体験を行う少年少女水産教室を実施した。 (平成29年3月31日現在 実施回数2回、参加生徒数9名)	中学生を対象に海に関する知識の学習や地引網漁業の体験を行う少年少女水産教室を実施する。	水産業技術改良普及費 1,114千円の一部	水産業技術改良普及費 1,114千円の一部	農林水産部 水産課
			地域食育推進事業 費補助金	H23	H27	団体等が実施する農業体験学習や親子料理教室など、地域の実情に応じた食育活動に対して助成を行う。 ※国事業の組み替えに伴い未実施	—	6,806	—	農林水産部 食育消費流通課
			あいちエコアクション 推進事業	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンブラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンブラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	12,455	10,555	環境部 環境活動推進課
			「もりの学舎ようちえん」プロジェクトの実施	H28	継続中	未就学児童とその保護者を対象に、森の中での自然体感プログラムを四季を通じて実施した。	未就学児童とその保護者を対象に、森の中での自然体感プログラムを四季を通じて実施する。	1,775	1,775	環境部 環境活動推進課
			「一日もりの学舎ようちえん」プロジェクトの実施	H28	継続中	保育園・幼稚園等の園児を「もりの学舎」に招き、五感を使った自然体感プログラムを実施した。	保育園・幼稚園等の園児を「もりの学舎」に招き、五感を使った自然体感プログラムを実施する。	1,627	1,524	環境部 環境活動推進課
			「森の伝道師派遣」プロジェクトの実施	H28	継続中	保育園・幼稚園等の活動場所にインタープリターを派遣し、自然体感プログラムを実施した。	保育園・幼稚園等の活動場所にインタープリターを派遣し、自然体感プログラムを実施する。	2,894	2,868	環境部 環境活動推進課
			プログラムの策定	H28	H28	「もりの学舎」で実施する未就学児童を対象にした自然体感プログラムの作成や、現在行っているプログラムの改定・見直しを実施した。(新規作成:4本、改定・見直し:10本)	事業廃止	3,000	—	環境部 環境活動推進課
			「子どもの未来への種蒔き」プロジェクトの実施	H28	継続中	幼稚園教諭、保育士等を対象に、未就学児童に対する自然体験活動が効果的であることを伝え、自ら自然体感プログラムが実施できる人材を育成する研修を実施した。	幼稚園教諭、保育士等を対象に、未就学児童に対する自然体験活動が効果的であることを伝え、自ら自然体感プログラムが実施できる人材を育成する研修を実施する。	2,279	2,279	環境部 環境活動推進課
			インタープリターの養成	H28	H28	若い世代を中心に、新たなインタープリターの養成を目的とした研修を実施した。(養成人数21名)	事業廃止	2,311	—	環境部 環境活動推進課
			水産多面的機能発揮対策事業	H28	H32	水産物の提供、環境の保全、交流の場の提供など、水産多面的機能を発揮するための漁場保全活動及びその理解につながる教育学習会の開催など、漁業者等が行う取組を支援した。 (平成29年3月31日現在 実施回数24回、受講者数926名)	水産物の提供、環境の保全、交流の場の提供など、水産多面的機能を発揮するための漁場保全活動及びその理解につながる教育学習会の開催など、漁業者等が行う取組を支援する。	4,556	8,149	農林水産部 水産課
	②	水に関する学習の推進	あいち環境学習プラザにおける環境学習講座	H17	継続中	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施した。(平成28年度実績 講座実施回数:44回 参加者数:1,050名)	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施する。	697	641	環境部 環境活動推進課
			油ヶ淵水環境モニタリング	H17	継続中	油ヶ淵及び流域河川において一般公募した市民グループ等により、透視度やCOD/バックテストによるCOD濃度などの調査を行うことで、生活排水等による水の汚れを把握した。	油ヶ淵及び流域河川において一般公募した市民グループ等により、透視度やCOD/バックテストによるCOD濃度などの調査を行うことで、生活排水等による水の汚れを把握する。	159	110	環境部 水地盤環境課
			流域モニタリング一斉調査	H21	継続中	河川やため池など身近な水環境に興味を持ってもらうため、水質・水量・生態系・水辺といった水循環に関する項目からなる「水循環再生指標」を活用し、調査を実施した。	河川やため池など身近な水環境に興味を持ってもらうため、水質・水量・生態系・水辺といった水循環に関する項目からなる「水循環再生指標」を活用し、調査を実施する。	494	425	環境部 水地盤環境課
			三河湾環境再生学習事業三河湾環境啓発学習会	H27	継続中	県立三谷水産高校実習船「あいち丸」に乗船し、三河湾の水質や底質を実際に調査することで、三河湾の現状や環境に学び三河湾の里海再生への関心を高めた。	県立三谷水産高校実習船「あいち丸」に乗船し、三河湾の水質や底質を実際に調査することで、三河湾の現状や環境に学び三河湾の里海再生への関心を高める。	457	457	環境部 水地盤環境課
			水質パトロール隊事業	H10	継続中	県内の小中学生を対象に、簡易水質測定試薬や調査マニュアルを送付し、身近な水辺の水質や生活排水との関わり、生きものを調査した上で、活動の様子や調査結果をレポートにまとめて提出してもらった。提出されたレポートを県で審査し、特に優れた活動を行ったグループを表彰した。	県内の小中学生を対象に、簡易水質測定試薬や調査マニュアルを送付し、身近な水辺の水質や生活排水との関わり、生きものを調査した上で、活動の様子や調査結果をレポートにまとめて提出してもらった。提出されたレポートを県で審査し、特に優れた活動を行ったグループを表彰する。	340	178	環境部 水地盤環境課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
			メタウォーター下水道科学館あいちの運営	H12	継続中	来館者に対して下水道の役割・機能のほか、水環境・水循環を含めた環境について考えるためのイベントを開催した。 (平成28年3月末現在 実施回数:39回 参加者数:6,642名)	メタウォーター下水道科学館あいちにおいては、下水道の役割や機能を説明するだけでなく水循環や水環境など学習の場を提供する。	57,206	58,152	建設部 下水道課
			あいちの農業用水展	H13	継続中	農家や先人の努力の積み重ねにより守り育まれてきた農業用水を中心に、水の重要性について広く県民の関心と理解を深めるため、農業用水の歴史や変遷等をパネル展示等により紹介した他、平成27年10月に「世界かんがい施設遺産」に登録された入鹿池に関する特別企画を行った。	農家や先人の努力の積み重ねにより守り育まれてきた農業用水を中心に、水の重要性について広く県民の関心と理解を深めるため、農業用水の歴史や変遷等をパネル展示等により紹介する他、平成28年11月に「世界かんがい施設遺産」に登録された明治用水に関する特別企画を行う。	109	500	農林水産部 農地計画課
			あいちエコアクション推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課
		③ 地球温暖化に関する学習の推進	あいち環境学習プラザにおける環境学習講座(再掲)	H17	継続中	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施した。(平成28年度実績 講座実施回数:44回 参加者数:1,050名)	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施する。	(697)	(641)	環境部 環境活動推進課
			県民向け「ストップ温暖化教室」開催事業	H19	継続中	市町村及び地球温暖化防止活動推進員と連携し、地球温暖化防止、エコライフの実施及び普及に向けた教室を開催した。(平成28年度 受講者数:123名)	市町村及び地球温暖化防止活動推進員と連携し、地球温暖化防止、エコライフの実施及び普及に向け、県民を対象とした教室を開催する。	「ストップ温暖化教室」開催費1,015千円の一部	「ストップ温暖化教室」開催費734千円の一部	環境部 地球温暖化対策室
			ブース出展事業費	H20	継続中	市町村のイベント等に出展しパネルや体験型実験装置などを用いてエコライフの実践に関する普及啓発を行った。(平成28年度 実績:29回)	市町村のイベント等に出展しパネルや体験型実験装置などを用いてエコライフの実践に関する普及啓発を行う。	254	377	環境部 地球温暖化対策室
			新エネルギー実証研究エリア管理運営事業(次世代エネルギーパーク運営・推進費)	H21	継続中	新エネルギー実証研究エリアで、小中学生をはじめとした多くの県民に新エネルギーについて理解を深めるため、「新エネルギー教室」を開催した。	新エネルギー実証研究エリアで、小中学生をはじめとした多くの県民に新エネルギーについて理解を深めるため、「新エネルギー教室」を開催する。	776	615	産業労働部 産業科学技術課
			新エネルギー関連産業育成事業(新エネルギー社会実証推進事業)	H22	継続中	新エネルギー関連分野における技術課題等の解決および事業化の可能性を探る研究会活動の推進やセミナー等を行った。 (平成28年度 実施回数1回 参加人数:のべ218名)	新エネルギー関連分野における技術課題等の解決および事業化の可能性を探る研究会活動の推進やセミナー等を行う。	603	580	産業労働部 産業科学技術課
			次世代自動車普及促進事業	H21	継続中	低炭素社会づくりの推進のため、自動車から排出されるCO2の削減効果が高いEV(電気自動車)やPHV(プラグインハイブリッド自動車)の普及を目指す「EV・PHVタウン」事業において展示・試乗会等を開催し、普及啓発を行った。	低炭素社会づくりの推進のため、自動車から排出されるCO2の削減効果が高いEV(電気自動車)やPHV(プラグインハイブリッド自動車)の展示・試乗会等を開催し、普及啓発を行う。	3,005	2,066	環境部 地球温暖化対策室
			低公害公用車導入費(一部)	H17	継続中	燃料電池自動車(FCV)への理解を深めていただくため、県内各地の環境学習などのイベント等でFCVの特徴を紹介するとともに、展示等を行った。	燃料電池自動車(FCV)への理解を深めていただくため、県内各地の環境学習などのイベント等でFCVの特徴を紹介するとともに、展示等を行う。	1,249 (リース料、燃料代)環境学習に係る予算なし	888 (燃料代、メンテナンス費用)環境学習に係る予算なし	環境部 地球温暖化対策室
			あいちエコ モビリティライフ推進事業	H20	継続中	クルマ(自家用車)と公共交通、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイルである「エコ モビリティライフ」(エコモビ)の普及・定着を図るため、「県民の集い」の開催や県内各地において「エコモビ」の実践に関する普及啓発活動などを行った。 (28年度 県民の集い:11月開催、市町村と連携した実践促進事業:4回実施、「エコモビの日」PR活動:3回実施)	クルマ(自家用車)と公共交通、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイルである「エコ モビリティライフ」(エコモビ)の普及・定着を図るため、「県民の集い」の開催や県内各地において「エコモビ」の実践に関する普及啓発活動などを行う。	1,545	1,355	振興部 交通対策課
			高度道路交通システム推進費	H10	継続中	ITS(高度道路交通システム)を活用した安全、快適で環境にやさしい地域づくりを目指し、愛知県ITS推進協議会(事務局:愛知県交通対策課)を中心に、産・学・行政が連携してITSの普及・啓発活動や導入促進に向けた各種取組を行った。 (28年度 大学セミナー:18回実施、あいちITS産・学・行政交流会:1回開催)	ITS(高度道路交通システム)を活用した安全、快適で環境にやさしい地域づくりを目指し、愛知県ITS推進協議会(事務局:愛知県交通対策課)を中心に、産・学・行政が連携してITSの普及・啓発活動や導入促進に向けた各種取組を行う。	2,215	2,077	振興部 交通対策課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
			あいちエコアクション 推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課
		④	資源循環や廃棄物に関する学習の推進							
			あいち環境学習プラザにおける環境学習講座(再掲)	H17	継続中	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施した。(平成28年度実績 講座実施回数:44回 参加者数:1,050名)	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施する。	(697)	(641)	環境部 環境活動推進課
			下水処理場見学の受入	H17	継続中	下水処理場等の見学希望者に対して見学の受け入れを行った。(平成29年3月末現在 見学者数:7,360名)	小学生など下水処理場等の見学希望者に対し、随時見学を受け入れる。			建設部 下水道課
			ゴミキチ・パコ劇場	H17	継続中	インターネットを使ってゲームで遊びながら、資源循環について学ぶホームページ。	インターネットを使ってゲームで遊びながら、資源循環について学ぶホームページ。	3,566	3,619	環境部 資源循環推進課
			海岸漂着物に関する環境学習	H25	継続中	海岸で漂着物を題材としたゲームや、漂着物を使ったモビール作りなどを通じて楽しみながら海岸漂着物の現状や影響、対策について学ぶ体験型講座を実施した。	海岸で漂着物を題材としたゲームや、漂着物を使ったモビール作りなどを通じて楽しみながら海岸漂着物の現状や影響、対策について学ぶ体験型講座を実施する。	2,513	1,394	環境部 資源循環推進課
			あいちエコアクション 推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課
		⑤	買い物や食に関する学習の推進							
			東海三県一市グリーン購入キャンペーン	H17	継続中	岐阜県、三重県、名古屋市、事業者と協働して、詰め替え商品、環境ラベル商品、地産地消・季産季消等の環境配慮型商品の啓発キャンペーンを実施し、グリーン購入の普及と定着を図った。	岐阜県、三重県、名古屋市、事業者と協働して、詰め替え商品、環境ラベル商品、地産地消・季産季消等の環境配慮型商品の啓発キャンペーンを実施し、グリーン購入の普及と定着を図る。	310	254	環境部 環境活動推進課
			地産地消推進事業費	H17	継続中	地産地消を推進する「いいともあいち運動」を展開し、消費者と生産者の「顔の見える関係」を構築するため、生産者団体、食品関連事業者、NPO、消費者団体及び食生活改善関係者等と幅広いネットワークを形成し、協働活動の推進、情報発信等を行った。 また、地産地消を推進することで輸送にかかるエネルギーの節約、食の安全・安心、地域の活性化等に貢献した。	地産地消を推進する「いいともあいち運動」を展開し、消費者と生産者の「顔の見える関係」を構築するため、生産者団体、食品関連事業者、NPO、消費者団体及び食生活改善関係者等と幅広いネットワークを形成し、協働活動の推進、情報発信等を行う。 また、地産地消を推進することで輸送にかかるエネルギーの節約、食の安全・安心、地域の活性化等に貢献する。	1,057	805	農林水産部 食育消費流通課
			あいちエコスタイル推進事業	H29	—	—	食育推進ボランティア等を対象に、環境に配慮した食生活の実践につなげるための講義及び調理実習を開催し、地域での食育活動を通して県民に広く普及させる。	—	1,495	農林水産部 食育消費流通課
			あいち海の恵み普及啓発事業	H24	継続中	1 あいちの四季の魚啓発事業 あいちの四季の魚を啓発するため、イベント等でパンフレットの配布や広報活動を実施した。 2 魚食の伝道師派遣事業 若い世代にあいちの水産物への関心を持たせるため、小学生等を対象として、漁業者や県職員による、あいちの水産物および水産業の出前授業を行い、海の恵みと海の大切さを知ってもらった。 (平成29年3月31日現在 実施回数16回、参加児童数1,013名)	1 あいちの四季の魚啓発事業 あいちの四季の魚を啓発するため、イベント等でパンフレットの配布や広報活動を実施する。 2 魚食の伝道師派遣事業 若い世代にあいちの水産物への関心を持たせるため、小学生等を対象として、漁業者や県職員による、あいちの水産物および水産業の出前授業を行い、海の恵みと海の大切さを知ってもらう。	511	511	農林水産部 水産課
			あいちエコアクション 推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課
(2) 事業者		①	社員に対する研修等の促進	H24	継続中	愛知県環境学習等行動計画の推進のため、目標設定や進捗管理、同計画の評価等を行うほか、環境学習をより効果的に進めるため、「環境教育協働授業づくりハンドブック」をはじめとする連携・協働を強化するための取組を進めた。	平成30年度以降の環境学習の取組の方向性を定めるため、環境学習等行動計画の改定を行うとともに、環境学習をより効果的に進めるため、連携・協働強化のためのしくみを活用した取組を進める。	337	1,337	環境部 環境活動推進課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
		② 環境マネジメントシステムに関する情報の提供と適切な運用	環境マネジメント普及促進セミナーの開催(環境マネジメント推進事業の一部)	H22	継続中	中小企業の自主的な環境配慮の取組を促進するため、エコアクション21の概要を紹介するセミナーを開催するとともに、エコアクション21の認証取得を目指す事業者向けに取得のための具体的取組についてアドバイスする研修会(全6回)を実施した。 (セミナー受講者数:26社・32名、研修会受講者数(2回以上参加):17社)	中小企業の自主的な環境配慮の取組を促進するため、エコアクション21の概要を紹介するセミナーを開催する。また、エコアクション21の認証取得を目指す事業者向けに取得のための具体的取組についてアドバイスするため、エコアクション21地域事務局による研修会を支援する。	56 (環境マネジメント推進事業の一部)	43	環境部 環境活動推進課
		③ 事業者が持つ専門性等を活かした環境学習の促進	「環境教育 協働授業づくりハンドブック」の作成・活用	H28	継続中	社会の課題解決に取り組む事業者・NPO等の専門的な知識や技術等を活かし、環境教育をより効果的に進めるため、「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を教員・保育者向けと事業者・NPO等向けの2分冊で作成・配布した。また、新たに作成したWebページ「環境教育 あいち協働授業づくり」で同ハンドブックを公開した。(教員・保育者向け冊子は県内全学校・保育園等へ配布)	「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を活用し、連携・協働を促進するための研修を実施する。また、学校が連携・協働による授業を行いやすいよう、Webページ「環境教育 あいち協働授業づくり」を充実させる。	2,768	1,000	環境部 環境活動推進課
			環境学習コーディネーターの設置	H25	継続中	事業者、NPO、行政、学校等が連携・協働して環境学習に取り組めるよう、各主体の調整や相談等の業務を行うコーディネーターをあいち環境学習プラザに設置するとともに、専門的な相談やコーディネートに対応できるようコーディネーターを外部委託した。(H28年度委託件数実績 相談13件、コーディネート24件)	事業者、NPO、行政、学校等が連携・協働して環境学習に取り組めるよう、各主体の調整や相談等の業務を行うコーディネーターをあいち環境学習プラザに設置するとともに、専門的な相談やコーディネートに対応できるようコーディネーターを外部委託する。(H29年度委託件数 相談5件以上、コーディネート20件以上)	1,029	1,028	環境部 環境活動推進課
			持続可能な未来のあいちの担い手育成事業	H27	継続中	大学生を対象(県内22大学から40名の学生が参加)とした、環境面における人材育成プログラム「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」により、パートナー企業(10社)と連携して「環境リーダー」を養成するとともに、成果発表会を開催した。また、企業、大学、NPO、自治体など多様な主体が参画する支援会議を開催(1回)した。	大学生を対象とした、環境面における人材育成プログラム「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」により、パートナー企業と連携して「環境リーダー」を養成するとともに、成果発表会を開催し、学生間・大学間のネットワーク化を図る。また、企業、大学、NPO、自治体など多様な主体が参画する支援会議を開催し、環境面における人づくりを推進する。	14,500	11,429	環境部 環境政策課
			あいちエコアクション推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンパリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンパリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課
(3) NPO		① 環境学習等を実施する団体に対する支援の推進	あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業	H21	継続中	あいち森と緑づくり税を財源に、NPOや行政等が実施する森と緑の保全活動や、森と緑を社会全体で支える機運を醸成する環境学習を支援し、その取組の一層の進展を図るとともに、団体等に対し活動に必要な情報やノウハウを身につけるための講習会を実施した。また、生態系ネットワークを形成するため、ピオトープの創出や維持、向上に資する事業を支援した。 (環境活動・学習支援:98事業、講習会開催:5回、生態系ネットワーク:5団体)	あいち森と緑づくり税を財源に、NPOや行政等が実施する森と緑の保全活動や、森と緑を社会全体で支える機運を醸成する環境学習を支援し、その取組の一層の進展を図るとともに、団体等に対し活動に必要な情報やノウハウを身につけるための講習会を実施する。また、生態系ネットワークを形成するため、ピオトープの創出や維持、向上に資する事業を支援する。	70,797	69,971	環境部 環境活動推進課
			地域食育推進事業費補助金(再掲)	H23	H27	団体等が実施する農業体験学習や親子料理教室など、地域の実情に応じた食育活動に対して助成を行う。 ※国事業の組み替えに伴い未実施	—	(6,806)	—	農林水産部 食育消費流通課
		② 多様な主体の連携・協働による環境学習等の推進	もりの体験教室の実施(再掲)	H19	継続中	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラムを企業等と実施した。	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラムを企業等と実施する。	(4,938)	(4,938)	環境部 環境活動推進課
			「環境教育 協働授業づくりハンドブック」の作成・活用(再掲)	H28	継続中	社会の課題解決に取り組む事業者・NPO等の専門的な知識や技術等を活かし、環境教育をより効果的に進めるため、「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を教員・保育者向けと事業者・NPO等向けの2分冊で作成・配布した。また、新たに作成したWebページ「環境教育 あいち協働授業づくり」で同ハンドブックを公開した。(教員・保育者向け冊子は県内全学校・保育園等へ配布)	「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を活用し、連携・協働を促進するための研修を実施する。また、学校が連携・協働による授業を行いやすいよう、Webページ「環境教育 あいち協働授業づくり」を充実させる。	(2,768)	(1,000)	環境部 環境活動推進課
			油ヶ淵水環境モニタリング(再掲)	H17	継続中	油ヶ淵及び流域河川において一般公募した市民グループ等により、透視度やCODバックテストによるCOD濃度などの調査を行うことで、生活排水等による水の汚れを把握した。	油ヶ淵及び流域河川において一般公募した市民グループ等により、透視度やCODバックテストによるCOD濃度などの調査を行うことで、生活排水等による水の汚れを把握する。	(159)	(110)	環境部 水地盤環境課
			水循環再生地域協議会の開催	H18	継続中	水環境の総合的な改善に向け、県民・事業者・民間団体・行政が連携・協働して健全な水循環を再生するため、尾張、西三河、東三河の各地域において水循環再生地域協議会を設置し、水循環再生行動計画の策定・推進、取組事例の報告、及び情報交換等を行った。また、各協議会にフォローアップチームを設け、行動計画の進捗状況の点検・把握等を行った。	水環境の総合的な改善に向け、県民・事業者・民間団体・行政が連携・協働して健全な水循環を再生するため、尾張、西三河、東三河の各地域において水循環再生地域協議会を設置し、水循環再生行動計画の策定・推進、取組事例の報告、及び情報交換等を行う。また、各協議会にフォローアップチームを設け、行動計画の進捗状況の点検・把握等を行う。	193	193	環境部 水地盤環境課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
			三河湾環境再生啓発事業(三河湾環境再生体験会、三河湾環境学習会等を除く)	H24	継続中	三河湾の環境再生に向けた取組の機運を高める「三河湾環境再生プロジェクト」のさらなる推進に向け、多くの人々に三河湾にもっと関心をもってもらうことを目的に「三河湾大感謝祭」等の各種啓発事業を開催した。	三河湾の環境再生に向けた取組の機運を高める「三河湾環境再生プロジェクト」のさらなる推進に向け、多くの人々に三河湾にもっと関心をもってもらうことを目的に「三河湾大感謝祭」等の各種啓発事業を開催する。	8,593	7,526	環境部 水地盤環境課
			新しい公共支援事業知多半島臨海部の企業緑地における生態系ネットワーク形成担い手育成事業	H23	継続中	1 知多半島臨海企業緑地において、生態系を再生・創造した。 2 活動をさらに発展、継続する仕組みを作るため、その担い手となる次世代の育成を図った。 3 公開や情報発信によって、企業緑地の生態系を公共の財産(コモンズ)として維持・発展させる。このため、啓発ツールやイベントを企画し、価値を共有した。 4 知多半島臨海企業緑地から内陸企業緑地へ生態系ネットワークを形成するための構想作りを行った。	1 知多半島臨海企業緑地において、生態系を再生・創造する。 2 活動をさらに発展、継続する仕組みを作るため、その担い手となる次世代の育成を図る。 3 公開や情報発信によって、企業緑地の生態系を公共の財産(コモンズ)として維持・発展させる。このため、啓発ツールやイベントを企画し、価値を共有する。 4 知多半島臨海企業緑地から内陸企業緑地へ生態系ネットワークを形成するための構想作りを行う。	—	—	環境部 自然環境課
			ごみゼロ社会推進 あいち県民会議	H5	継続中	県民、事業者、行政が一体となってごみゼロ社会の形成を推進することにより、公衆衛生、環境の保全、資源の有効利用を促進することを目的に設立された「ごみゼロ社会推進あいち県民会議」が主体となり、普及啓発、情報収集・提供や調査・研究を行った。(ごみゼロ社会推進あいち県民会議:事業者団体、消費者団体、女性団体、県内市町村等110団体(平成28年3月現在)で構成) ○啓発事業 ごみゼロ社会推進あいち県民大会等の開催、レジ袋削減取組店制度の運用	県民、事業者、行政が一体となってごみゼロ社会の形成を推進することにより、公衆衛生、環境の保全、資源の有効利用を促進することを目的に設立された「ごみゼロ社会推進あいち県民会議」が主体となり、普及啓発、情報収集・提供や調査・研究を行う。(ごみゼロ社会推進あいち県民会議:事業者団体、消費者団体、女性団体、県内市町村等110団体(平成29年3月現在)で構成) ○啓発事業 ごみゼロ社会推進あいち県民大会等の開催、レジ袋削減取組店制度の運用	734	734	環境部 資源循環推進課
			子どもエコクラブ支援	H17	継続中	県内の子どもエコクラブから応募される壁新聞・絵日記の選定を行った。また、環境イベント等の情報を県内の子どもエコクラブへ提供した。	県内の子どもエコクラブから応募される壁新聞・絵日記の選定を行う。また、環境イベント等の情報を県内の子どもエコクラブへ提供する。	—	—	環境部 環境活動推進課
			油ヶ淵水辺公園整備事業	H19	継続中	油ヶ淵の自然環境を再生し、身近な生き物との触れ合いの場となる自然ふれあい生態園の整備を引き続き実施した。	油ヶ淵の自然環境を再生し、身近な生き物との触れ合いの場となる自然ふれあい生態園の整備を引き続き実施する。	845,000	830,000	建設部 公園緑地課
			県民参加緑づくりの支援	H21	継続中	以下の県民参加事業に対し支援を行った。 ・市町村が実施する公有地における樹林地整備や植栽等の緑づくり活動事業や体験学習事業 ・市民団体が実施する上記の事業 ・緑の活動にかかる市民団体等育成のために市町村が実施する市民団体等への講師派遣事業	以下の県民参加事業に対し支援を行う。 ・市町村が実施する公有地における樹林地整備や植栽等の緑づくり活動事業や体験学習事業 ・市民団体が実施する上記の事業 ・緑の活動にかかる市民団体等育成のために市町村が実施する市民団体等への講師派遣事業	130,000	130,000	建設部 公園緑地課
			森と緑づくり体感ツアーの実施 (再掲)	H20	継続中	主に都市部の県民を対象に、間伐体験等を通じて、森や緑の大切さや役割などを理解するためのバスツアーを実施した。 (平成29年3月末現在 2コース開催、参加者数53人)	主に都市部の県民を対象に、間伐体験等を通じて、森や緑の大切さや役割などを理解するためのバスツアーを実施する。	(463)	(463)	農林水産部 森林保全課 森と緑づくり推進室
			あいち海上の森林保全活用事業 (再掲)	H18	継続中	海上の森を将来にわたり保全・活用するために、NPO、企業、学校等と協働・連携して森林整備活動や森林や里山に関する参加体験学習等を実施した。 (平成29年3月末現在 森林整備活動…実施回数13回 参加者数370人、参加体験学習…実施回数16回 参加者数293名)	海上の森を将来にわたり保全・活用するために、NPO、企業、学校等と協働・連携して森林整備活動や森林や里山に関する参加体験学習等を実施する。	(13,009)	(9,225)	農林水産部 森林保全課
			県有林における「企業の森づくり」事業の実施	H18	継続中	県内の約3,000ヘクタールの県有林を対象とし、企業が社会貢献活動として行う森林整備を県有林で受け入れる事業を実施した。	県内の約3,000ヘクタールの県有林を対象とし、企業が社会貢献活動として行う森林整備を県有林で受け入れる事業を実施する。	利活用事業と合わせて268	利活用事業と合わせて283	農林水産部 林務課
			県有林野利活用事業の実施 (再掲)	H17	継続中	地方公共団体やNPO等の団体に対し、県有林のうち一部を活動区域として設定し、森林・林業体験などの学習活動を通して、県有林野の利活用や森林整備の促進を図った。	地方公共団体やNPO等の団体に対し、県有林のうち一部を活動区域として設定し、森林・林業体験などの学習活動を通して、県有林野の利活用や森林整備の促進を図る。	「企業の森づくり」事業と合わせて268	「企業の森づくり」事業と合わせて283	農林水産部 林務課
			「子どもの水辺」再発見プロジェクト	H17	継続中	県及びNPO等が水辺協議会を設置して、子供たちの河川の利用を促進し、地域における子供たちの河川での自然観察活動、愛護活動を推進した。	県及びNPO等が水辺協議会を設置して、子供たちの河川の利用を促進し、地域における子供たちの河川での自然観察活動、愛護活動を推進する。	—	—	建設部 河川課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
			伊勢湾総合対策協議会	S45	継続中	伊勢湾および周辺地域の総合的な発展と保全を図ることを目的として、岐阜県・愛知県・三重県・名古屋市が、相互に連携協力を緊密にし、広域な調査研究や連絡協議、啓発活動を行った。ただし、個別の事業は各部署が担当した。 (主な活動内容) ○政策提言活動、NPOの取組支援 ○海岸漂着物対策検討会の開催 ○環境問題研究会の開催	伊勢湾および周辺地域の総合的な発展と保全を図ることを目的として、岐阜県・愛知県・三重県・名古屋市が、相互に連携協力を緊密にし、広域な調査研究や連絡協議、啓発活動を行う。ただし、個別の事業は各部署が担当している。 (主な活動内容) ○政策提言活動、NPOの取組支援 ○海岸漂着物対策検討会の開催 ○環境問題研究会の開催	150	150	政策企画局 企画課
			持続可能な未来の あいちの担い手育 成事業	H27	継続中	大学生を対象(県内22大学から40名の学生が参加)とした、環境面における人材育成プログラム「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」により、パートナー企業(10社)と連携して「環境リーダー」を養成するとともに、成果発表会を開催した。また、企業、大学、NPO、自治体など多様な主体が参画する支援会議を開催(1回)した。	大学生を対象とした、環境面における人材育成プログラム「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」により、パートナー企業と連携して「環境リーダー」を養成するとともに、成果発表会を開催し、学生間・大学間のネットワーク化を図る。また、企業、大学、NPO、自治体など多様な主体が参画する支援会議を開催し、環境面における人づくりを推進する。	14,500	11,429	環境部 環境政策課
			高校生環境学習推 進事業	H29	—	—	高校生が大学やNPO等と連携して、環境問題に関する調査・研究を行い、その結果を基に同世代向けの環境学習プログラムを作成するとともに、作成したプログラムを環境イベントでの実施、プログラム集の作成・配布等により普及することで、環境面における若い世代を対象にした「人づくり」を進める。	—	7,638	環境部 環境活動推進 課
			あいちエコアクション 推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進 課
(4) 行政	①	環境学習に関する 行動計画の策定及 び推進	愛知県環境教育等 推進協議会の開催 (再掲)	H24	継続中	愛知県環境学習等行動計画の推進のため、目標設定や進捗管理、同計画の評価等を行うほか、環境学習をより効果的に進めるため、「環境教育協働授業づくりハンドブック」をはじめとする連携・協働を強化するための取組を進めた	平成30年度以降の環境学習の取組の方向性を定めるため、環境学習等行動計画の改定を行うとともに、環境学習をより効果的に進めるため、連携・協働強化のためのしくみを活用した取組を進める。	(337)	(1,337)	環境部 環境活動推進 課
	②	環境学習推進のた めの拠点となる施設 の運用	あいち環境学習プラ ザにおける環境学 習講座 (再掲)	H17	継続中	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施した。(平成28年度実績 講座実施回数:44回 参加者数:1,050名)	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施する。	(697)	(641)	環境部 環境活動推進 課
			あいち環境学習プラ ザにおける展示等	H19	継続中	あいち環境学習プラザの展示コーナーにおいて様々な環境に関する各種資料を展示するとともに、交流コーナーにおいて環境書籍等の閲覧・貸出を行い、情報提供をした。	あいち環境学習プラザの展示コーナーにおいて様々な環境に関する各種資料を展示するとともに、交流コーナーにおいて環境書籍等の閲覧・貸出を行い、情報提供をする。	—	—	環境部 環境活動推進 課
			もりの体験教室の実 施 (再掲)	H19	継続中	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラム「もりの体験教室」を実施した。	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラム「もりの体験教室」を実施する。	(4,938)	(4,938)	環境部 環境活動推進 課
			もりの学舎キッズクラ ブ等の運営 (再掲)	H20	継続中	もりの学舎において、小学生に自然の不思議さや大切さを学んでもらうため、自然体験・環境活動を実施した。	もりの学舎において、小学生に自然の不思議さや大切さを学んでもらうため、自然体験・環境活動を実施する。	(1,932)	(1,749)	環境部 環境活動推進 課
			インタープリタース キルアップ研修	H20	継続中	もりの学舎のインタープリターのスキルアップを図った。	もりの学舎のインタープリターのスキルアップを図る。	206	206	環境部 環境活動推進 課
			「もりの学舎ようちえ ん」プロジェクトの実 施(再掲)	H28	継続中	未就学児童とその保護者を対象に、森の中での自然体感プログラムを四季を通じて実施した。	未就学児童とその保護者を対象に、森の中での自然体感プログラムを四季を通じて実施する。	(1,775)	(1,775)	環境部 環境活動推進 課
			「一日もりの学舎よう ちえん」プロジェクト の実施(再掲)	H28	継続中	保育園・幼稚園等の園児を「もりの学舎」に招き、五感を使った自然体感プログラムを実施した。	保育園・幼稚園等の園児を「もりの学舎」に招き、五感を使った自然体感プログラムを実施する。	(1,627)	(1,524)	環境部 環境活動推進 課
			プログラムの策定 (再掲)	H28	H28	「もりの学舎」で実施する未就学児童を対象にした自然体感プログラムの作成や、現在行っているプログラムの改定・見直しを実施した。(新規作成:4本、改定・見直し:10本)	事業廃止	(3,000)	—	環境部 環境活動推進 課
			インタープリターの 養成(再掲)	H28	H28	若い世代を中心に、新たなインタープリターの養成を目的とした研修を実施した。(養成人数21名)	事業廃止	(2,311)	—	環境部 環境活動推進 課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
		③ 環境及び環境学習に関する情報の提供	環境白書・愛知の環境のあらましの作成	S46	継続中	愛知県の環境の状況及び環境保全施策をまとめた「環境白書」とその概要版である「愛知の環境のあらまし」を作成、配布するとともに、ウェブサイトでも公表し、県民に周知した。 (環境白書:1,000部、愛知の環境のあらまし:1,500部)	愛知県の環境の状況及び環境保全施策をまとめた「環境白書」とその概要版である「愛知の環境のあらまし」を作成、配布するとともに、ウェブサイトでも公表し、県民に周知する。	1,391	1,371	環境部 環境政策課
			「環境教育 協働授業づくりハンドブック」の作成・活用(再掲)	H28	継続中	社会の課題解決に取り組む事業者・NPO等の専門的な知識や技術等を活かし、環境教育をより効果的に進めるため、「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を教員・保育者向けと事業者・NPO等向けの2分冊で作成・配布した。また、新たに作成したWebページ「環境教育 あいち協働授業づくり」で同ハンドブックを公開した。(教員・保育者向け冊子は県内全学校・保育園等へ配布)	「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を活用し、連携・協働を促進するための研修を実施する。また、学校が連携・協働による授業を行いやすいよう、Webページ「環境教育 あいち協働授業づくり」を充実させる。	(2,768)	(1,000)	環境部 環境活動推進課
			油ヶ淵電子図書館	H17	継続中	県や市民グループ等による油ヶ淵流域水環境モニタリングの調査結果等を公開し、水質改善に向けた取組を発信した。	県や市民グループ等による油ヶ淵流域水環境モニタリングの調査結果等を公開し、水質改善に向けた取組を発信する。	236	236	環境部 水地盤環境課
			レッドデータブックあいち2009等による情報提供	H21	継続中	レッドデータブックあいち2009(第2次レッドデータブックあいち)及びレッドリストあいち2015を冊子やインターネットで情報提供を行った。	レッドデータブックあいち2009(第2次レッドデータブックあいち)及びレッドリストあいち2015を冊子やインターネットで情報提供を行う。	—	—	環境部 自然環境課
			移入種対策ハンドブックによる情報提供	H23	継続中	県内で確認されている移入種の分布域を掲載したリスト及び、代表的な移入種について種の概要、生態系に及ぼす影響、対策事例などをまとめた移入種対策に資する冊子を配布すると共に、インターネットで情報提供した。	県内で確認されている移入種の分布域を掲載したリスト及び、代表的な移入種について種の概要、生態系に及ぼす影響、対策事例などをまとめた移入種対策に資する冊子を配布すると共に、インターネットで情報提供を行う。	—	—	環境部 自然環境課
			環境情報システム	H17	継続中	県が実施した環境調査事業等のデータを収集・整理してインターネットにより発信した。	県が実施した環境調査事業等のデータを収集・整理してインターネットにより発信する。	28,890	27,456	環境部 環境活動推進課
			環境分野における企業の社会貢献活動ウェブサイト	H22	継続中	県内企業が実際に取り組んでいる環境分野の社会貢献活動の実例を幅広く紹介した。	県内企業が実際に取り組んでいる環境分野の社会貢献活動の実例を幅広く紹介する。	—	—	環境部 環境政策課
			あいち環境学習プラザにおける展示等(再掲)	H19	継続中	あいち環境学習プラザの展示コーナーにおいて様々な環境に関する各種資料を展示するとともに、交流コーナーにおいて環境書籍等の閲覧・貸出を行い、情報提供をした。	あいち環境学習プラザの展示コーナーにおいて様々な環境に関する各種資料を展示するとともに、交流コーナーにおいて環境書籍等の閲覧・貸出を行い、情報提供をする。	—	—	環境部 環境活動推進課
			交流ネットワーク推進事業	H17	継続中	あいちの都市・農村交流ガイドにより、地域資源及び地域資源を巡るモデルルートなど、自然とのふれあい等を促進できる情報を提供した。	あいちの都市・農村交流ガイドにより、地域資源及び地域資源を巡るモデルルートなど、自然とのふれあい等を促進できる情報を提供する。	163	115	農林水産部 農業振興課
			生涯学習情報システム「学びネットあいち」の運営	H17	継続中	生涯学習情報システム「学びネットあいち」により、自然科学・地球環境など環境学習情報を提供した。 また、生涯学習支援ボランティア登録された自然科学・環境分野の人材を「学びネットあいち」において情報提供した。	生涯学習情報システム「学びネットあいち」により、自然科学・地球環境など環境学習情報を提供する。 また、生涯学習支援ボランティア登録された自然科学・環境分野の人材を「学びネットあいち」において情報提供する。	5,925	5,556	教育委員会 生涯学習課
			あいちエコアクション推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課
		④ 環境学習等を実施する市町村や各主体への支援 ○環境学習教材やプログラムの提供等	環境学習プログラムの開発・提供	H17	継続中	環境学習指導者が環境学習の指導を実施する際に利用できるあいち環境学習ハンドブック(プログラム集)等、これまでに蓄積した情報やプログラムについて引き続き必要に応じて提供するとともに、コーディネート事業等で活用することを旨として県内の環境学習に役立つ情報をとりまとめた。	環境学習指導者が環境学習の指導を実施する際に利用できるあいち環境学習ハンドブック(プログラム集)等、これまでに蓄積した情報やプログラムについて引き続き必要に応じて提供するとともに、コーディネート事業等で活用することを旨として県内の環境学習に役立つ情報をとりまとめる。	—	—	環境部 環境活動推進課
			幼児への環境学習推進事業	H19	継続中	環境絵本等の貸出を実施した。	環境絵本等の貸出を実施する。	—	—	環境部 環境活動推進課
		○表彰・コンクール等による支援	環境月間行事の開催	S48	継続中	県内の環境の保全に関し顕著な功績のあった個人・団体について、その功績をたたえるため、知事による表彰を行った。	県内の環境の保全に関し顕著な功績のあった個人・団体について、その功績をたたえるため、知事による表彰を行う。	903	599	環境部 環境活動推進課
			野生生物保護実績発表大会	S46	継続中	小学校、中学校、その他の団体が行った野生生物の保護活動を発表し、競い合った。	小学校、中学校、その他の団体が行った野生生物の保護活動を発表し、競い合う。	174	174	環境部 自然環境課
			あいち緑のカーテンコンテスト	H21	継続中	県内に設置されている「緑のカーテン」の優秀事例を発表し、広く紹介した。(平成28年度 応募者数:146団体)	県内に設置されている「緑のカーテン」の優秀事例を発表し、広く紹介する。	地球温暖化防止活動普及啓発事業費 4,337千円の一部	地球温暖化防止活動普及啓発事業費 3,628千円の一部	環境部 地球温暖化対策室

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
		○環境学習等を実施する団体や市町村に対する財政的な支援	愛知環境賞	H18	継続中	資源循環や環境負荷低減を目的とした、優れた事例に対する表彰を行い、広く紹介することで、循環型社会の形成を推進した。	資源循環や環境負荷低減を目的とした、優れた事例に対する表彰を行い、広く紹介することで、循環型社会の形成を推進する。	3,255	3,909	環境部 資源循環推進課
			水質パトロール隊事業(再掲)	H10	継続中	県内の小中学生を対象に、簡易水質測定試薬や調査マニュアルを送付し、身近な水辺の水質や生活排水との関わり、生きものを調査した上で、活動の様子や調査結果をレポートにまとめて提出してもらった。提出されたレポートを県で審査し、特に優れた活動を行ったグループを表彰した。	県内の小中学生を対象に、簡易水質測定試薬や調査マニュアルを送付し、身近な水辺の水質や生活排水との関わり、生きものを調査した上で、活動の様子や調査結果をレポートにまとめて提出してもらう。提出されたレポートを県で審査し、特に優れた活動を行ったグループを表彰する。	(340)	(178)	環境部 水地盤環境課
			あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業(再掲)	H21	継続中	あいち森と緑づくり税を財源に、NPOや行政等が実施する森と緑の保全活動や、森と緑を社会全体で支える機運を醸成する環境学習を支援し、その取組の一層の進展を図るとともに、団体等に対し活動に必要な情報やノウハウを身につけるための講習会を実施した。また、生態系ネットワークを形成するため、ビオトープの創出や維持、向上に資する事業を支援した。(環境活動・学習支援:98事業、講習会開催:5回、生態系ネットワーク:5団体)	あいち森と緑づくり税を財源に、NPOや行政等が実施する森と緑の保全活動や、森と緑を社会全体で支える機運を醸成する環境学習を支援し、その取組の一層の進展を図るとともに、団体等に対し活動に必要な情報やノウハウを身につけるための講習会を実施する。また、生態系ネットワークを形成するため、ビオトープの創出や維持、向上に資する事業を支援する。	(70,797)	(69,971)	環境部 環境活動推進課
			地域の魅力再発見食育推進事業費補助金	H29	—	—	地域の関係者が連携して取り組む地域食文化の継承や農業体験実施などの活動に対して助成を行う。	—	9,052	農林水産部 食育消費流通課
			地域食育推進事業費補助金(再掲)	H23	H27	団体等が実施する農業体験学習や親子料理教室など、地域の実情に応じた食育活動に対して助成を行う。 ※国事業の組み替えに伴い未実施	—	(6,806)	—	農林水産部 食育消費流通課
	⑤	県内環境学習施設の連携の充実	愛知県環境学習施設等連絡協議会	H18	継続中	企業、NPO、行政等の環境学習施設に対して情報交流の場を設け、参加者相互のネットワークづくりを促進するため、平成19年度に愛知県環境学習施設等連絡協議会を設置し、県内の環境学習施設間の情報の共有等連携を強化した。	企業、NPO、行政等の環境学習施設に対して情報交流の場を設け、参加者相互のネットワークづくりを促進するため、平成19年度に愛知県環境学習施設等連絡協議会を設置し、県内の環境学習施設間の情報の共有等連携を強化する。	52	51	環境部 環境活動推進課
			あいちエコアクション推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課
	⑥	環境学習指導者やコーディネーターの育成 ○環境学習指導者の育成	あいち環境塾	H20	継続中	企業や大学、行政など幅広い分野から塾生を集め、環境や資源循環などの分野で活躍する第一線の有識者、指導者から講義を受けるとともに、塾生どうしの討論などを実施した。また、あいち環境塾の通常講座に必要な基礎的な能力を身に付けさせるために、基本的な講座等を行った。	企業や大学、行政など幅広い分野から塾生を集め、環境や資源循環などの分野で活躍する第一線の有識者、指導者から講義を受けるとともに、塾生どうしの討論などを実施する。また、あいち環境塾の通常講座に必要な基礎的な能力を身に付けさせるために、基本的な講座等を行う。	6,564	5,519	環境部 資源循環推進課
			もりの体験教室の実施(再掲)	H19	継続中	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラム「もりの体験教室」を実施した。	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラム「もりの体験教室」を実施する。	(4,938)	(4,938)	環境部 環境活動推進課
			インタープリタースキルアップ研修(再掲)	H20	継続中	もりの学舎のインタープリターのスキルアップを図った。	もりの学舎のインタープリターのスキルアップを図る。	(206)	(206)	環境部 環境活動推進課
			「子どもの未来への種蒔き」プロジェクトの実施(再掲)	H28	継続中	幼稚園教諭、保育士等を対象に、未就学児童に対する自然体験活動が効果的であることを伝え、自ら自然体感プログラムが実施できる人材を育成する研修を実施した。	幼稚園教諭、保育士等を対象に、未就学児童に対する自然体験活動が効果的であることを伝え、自ら自然体感プログラムが実施できる人材を育成する研修を実施する。	(2,279)	(2,279)	環境部 環境活動推進課
			インタープリターの養成(再掲)	H28	H28	若い世代を中心に、新たなインタープリターの養成を目的とした研修を実施した。(養成人数:21名)	事業廃止	(2,311)	—	環境部 環境活動推進課
			「環境教育 協働授業づくりハンドブック」の作成・活用(再掲)	H28	継続中	社会の課題解決に取り組む事業者・NPO等の専門的な知識や技術等を活かし、環境教育をより効果的に進めるため、「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を教員・保育者向けと事業者・NPO等向けの2分冊で作成・配布した。また、新たに作成したWebページ「環境教育 あいち協働授業づくり」で同ハンドブックを公開した。(教員・保育者向け冊子は県内全学校・保育園等へ配布)	「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を活用し、連携・協働を促進するための研修を実施する。また、学校が連携・協働による授業を行いやすいよう、Webページ「環境教育 あいち協働授業づくり」を充実させる。	(2,768)	(1,000)	環境部 環境活動推進課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
			地球温暖化防止活動推進員の研修	H16	継続中	新規の推進員に対して、県の取組や施策、推進員の活動内容等の研修を行った。	新規の推進員に対して、県の取組や施策、推進員の活動内容等の研修を行う。	「ストップ温暖化教室」開催費1,015千円の一部	「ストップ温暖化教室」開催費734千円の一部	環境部 地球温暖化対策室
			あいち海上の森保全活用事業里山保全人材育成推進費	H19	H28	愛知万博の理念や成果を継承するため、人と自然が共生する持続可能な社会づくりに関して国内始め世界各地で活躍できる理解者、実践者、指導者を養成する「あいち海上の森大学」を開校するとともに、「人と自然の共生国際フォーラム」を開催した。 (平成29年3月末現在 海上の森大学…3コース、修了者数27人、フォーラム…2日間開催 参加者数800人)	事業廃止	15,965	廃止	農林水産部 森林保全課
			食生活改善推進員の再教育	H17	継続中	住民参加型の地域ボランティアである食生活改善推進員の活動を支援するための研修会を開催した。(実施回数5回 受講者数153名)	住民参加型の地域ボランティアである食生活改善推進員の活動を支援するための研修会を開催する。	448	582	健康福祉部 健康対策課
			食育推進ボランティアの育成	H17	継続中	食生活の改善、料理教室や農業・漁業体験など食育に関する様々な推進活動を行うボランティアを育成した。(28年度末 1,103名)	食生活の改善、料理教室や農業・漁業体験など食育に関する様々な推進活動を行うボランティアを育成する。	301	271	農林水産部 食育消費流通課
			林業普及指導事業	H17	継続中	森林づくりグループ等の要望を受けて、林業普及指導員が必要な技術指導を実施する。	森林づくりグループ等の要望を受けて、林業普及指導員が必要な技術指導を実施する。	349の一部	349の一部	農林水産部 林務課
			愛知県青年講座	—	継続中	持続可能な社会づくりが求められる現代において、子どもたちの「社会を生き抜く力」を育む体験活動の指導者を育成するとともに、青少年団体・NPO等で、地域社会における「新しい公共」の担い手として活躍できる青年リーダーの育成を目指した。	持続可能な社会づくりが求められる現代において、子どもたちの「社会を生き抜く力」を育む体験活動の指導者を育成するとともに、青少年団体・NPO等で、自らも現代的な課題に積極的に取り組み、担い手として活躍できる青年リーダーの育成を目指す。	220	200	教育委員会 生涯学習課
		○コーディネーターの育成	環境学習コーディネーターの設置 (再掲)	H25	継続中	事業者、NPO、行政、学校等が連携・協働して環境学習に取り組めるよう、各主体の調整や相談等の業務を行うコーディネーターをあいち環境学習プラザに設置するとともに、専門的な相談やコーディネートに対応できるようコーディネーターを外部委託した。(H28年度委託件数実績 相談13件、コーディネート24件)	事業者、NPO、行政、学校等が連携・協働して環境学習に取り組めるよう、各主体の調整や相談等の業務を行うコーディネーターをあいち環境学習プラザに設置するとともに、専門的な相談やコーディネートに対応できるようコーディネーターを外部委託する。(H29年度委託件数 相談5件以上、コーディネート20件以上)	(1,029)	(1,028)	環境部 環境活動推進課
		⑦	自然体験活動等の体験の機会の場の認定と周知	H24	継続中	「自然体験活動の場その他の多数の者を対象とするのにふさわしい環境保全の意欲の増進に係る体験の機会の場」を認定する制度を整備し、ホームページ等を通して認定申請を呼びかける。 (平成28年度は実績なし)	「自然体験活動の場その他の多数の者を対象とするのにふさわしい環境保全の意欲の増進に係る体験の機会の場」を認定する制度を整備し、ホームページ等を通して認定申請を呼びかける。	—	—	環境部 環境活動推進課
		⑧	環境学習の充実 ○実験等を活用した環境学習の推進							
			あいち環境学習プラザにおける環境学習講座 (再掲)	H17	継続中	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施した。(平成28年度実績 講座実施回数:44回 参加者数:1,050名)	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施する。	(697)	(641)	環境部 環境活動推進課
			もりの体験教室の実施 (再掲)	H19	継続中	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラム「もりの体験教室」を実施した。	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラム「もりの体験教室」を実施する。	(4,938)	(4,938)	環境部 環境活動推進課
			「環境教育 協働授業づくりハンドブック」の作成・活用 (再掲)	H28	継続中	社会の課題解決に取り組む事業者・NPO等の専門的な知識や技術等を活かし、環境教育をより効果的に進めるため、「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を教員・保育者向けと事業者・NPO等向けの2分冊で作成・配布した。また、新たに作成したWebページ「環境教育 あいち協働授業づくり」で同ハンドブックを公開した。(教員・保育者向け冊子は県内全学校・保育園等へ配布)	「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を活用し、連携・協働を促進するための研修を実施する。また、学校が連携・協働による授業を行いやすいよう、Webページ「環境教育 あいち協働授業づくり」を充実させる。	(2,768)	(1,000)	環境部 環境活動推進課
			もりの学舎キッズクラブ等の運営 (再掲)	H20	継続中	もりの学舎において、小学生に自然の不思議さや大切さを学んでもらうため、自然体験・環境活動を実施した。	もりの学舎において、小学生に自然の不思議さや大切さを学んでもらうため、自然体験・環境活動を実施する。	(1,932)	(1,749)	環境部 環境活動推進課
			あいちエコアクション推進事業 (再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンパリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンパリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課
			「もりの学舎ようちえん」プロジェクトの実施 (再掲)	H28	継続中	未就学児童とその保護者を対象に、森の中での自然体感プログラムを四季を通じて実施した。	未就学児童とその保護者を対象に、森の中での自然体感プログラムを四季を通じて実施する。	(1,775)	(1,775)	環境部 環境活動推進課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等	
		○環境における安全・安心教育の推進	「一日もりの学舎ようちえん」プロジェクトの実施(再掲)	H28	継続中	保育園・幼稚園等の園児を「もりの学舎」に招き、五感を使った自然体感プログラムを実施した。	保育園・幼稚園等の園児を「もりの学舎」に招き、五感を使った自然体感プログラムを実施する。	(1,627)	(1,524)	環境部 環境活動推進課	
			プログラムの策定(再掲)	H28	H28	「もりの学舎」で実施する未就学児童を対象にした自然体感プログラムの作成や、現在行っているプログラムの改定・見直しを実施した。(新規作成:4本、改定・見直し:10本)	事業廃止	(3,000)	—	環境部 環境活動推進課	
			インタープリターの養成(再掲)	H28	H28	若い世代を中心に、新たなインタープリターの養成を目的とした研修を実施した。(養成人数:21名)	事業廃止	(2,311)	—	環境部 環境活動推進課	
			高校生環境学習推進事業(再掲)	H29	—	—	高校生が大学やNPO等と連携して、環境問題に関する調査・研究を行い、その結果を基に同世代向けの環境学習プログラムを作成するとともに、作成したプログラムを環境イベントでの実施、プログラム集の作成・配布等により普及することで、環境面における若い世代を対象にした「人づくり」を進める。	—	(7,638)	環境部 環境活動推進課	
			あいち環境学習プラザにおける環境学習講座(再掲)	H17	継続中	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施した。(平成28年度実績 講座実施回数:44回 参加者数:1,050名)	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施する。	(697)	(641)	環境部 環境活動推進課	
			庁舎周辺の清掃活動	H17	継続中	定期的に職員ボランティアによる県庁周辺の清掃活動を実施した。	定期的に職員ボランティアによる県庁周辺の清掃活動を実施する。	—	—	環境部 資源循環推進課 環境活動推進	
			化学物質セミナー	H14	継続中	化学物質の適正管理を啓発する事業者向けセミナーを開催(実施回数:1回、来場者数:441名) 化学物質による暮らしへの影響への理解を深めるための県民向けセミナーを開催(実施回数:1回、来場者数:92名)	化学物質の適正な管理を一層推進するための事業者向けセミナーや、化学物質による暮らしや健康への影響などについて理解を深めるための県民向けセミナーを開催する。	603 (PRTR等届出 施行費の一部)	603 (PRTR等届出 施行費の一部)	環境部 環境活動推進課	
			あいちエコアクション推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課	
			○イベントによる環境学習の推進	あいちエコアクション推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課
			⑨ 環境マネジメントシステムの推進と職員に対する環境学習等の推進	環境マネジメントシステム推進事業	H17	継続中	本県独自の環境マネジメントシステムである「あいちエコマネジメント」に基づき職員研修等を実施し、本県の行う全ての事務事業における環境負荷低減のための取組を推進する。	本県独自の環境マネジメントシステムである「あいちエコマネジメント」に基づき職員研修等を実施し、本県の行う全ての事務事業における環境負荷低減のための取組を推進する。	307	294	環境部 環境活動推進課
			研修所研修	H17	継続中	新規採用職員研修において環境に関する講義や資料配布を行い、職員の環境保全に対する理解を深めた。	新規採用職員研修において環境に関する講義や資料配布を行い、職員の環境保全に対する理解を深める。	—	—	総務部 自治研修所 環境部 環境政策課	
			環境部新任職員研修	H14以前	継続中	新規採用職員や新たに環境部へ配属された職員に対して、本県における環境行政の現状や取組に対する理解を深めるための研修を実施した。(1日、34名が参加)	新規採用職員や新たに環境部へ配属された職員に対して、本県における環境行政の現状や取組に対する理解を深めるための研修を実施する。	—	—	環境部 環境政策課	
			市町村職員等環境基礎研修	H14以前	継続中	市町村職員等に対して、環境全般の関係法令等についての研修を実施するとともに、各種公害等に対応した環境関係法令及び条例の規制内容を整理した「環境保全業務基礎ハンドブック」を配布した。(2日、延べ198名が参加)	市町村職員等に対して、環境全般の関係法令等についての研修を実施するとともに、各種公害等に対応した環境関係法令及び条例の規制内容を整理した「環境保全業務基礎ハンドブック」を配布する。	786	768	環境部 環境政策課	
			庁舎周辺の清掃活動(再掲)	H17	継続中	定期的に職員ボランティアによる県庁周辺の清掃活動を実施した。	定期的に職員ボランティアによる県庁周辺の清掃活動を実施する。	—	—	環境部 資源循環推進課 環境活動推進課	

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等	
2 学 校 等 に よ る 環 境 学 習 の 推 進	(1) 幼稚園等・小学校 低学年	① 自然とふれあう学習 の推進	もりの体験教室の実 施(再掲)	H19	継続中	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学 習プログラムを学校の課外授業等で利用できるよう団体受入を実施した。	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学 習プログラムを学校の課外授業等で利用できるよう団体受入を実施する。	(4,938)	(4,938)	環境部 環境活動推進 課	
			県民参加緑づくりの 支援 (再掲)	H21	継続中	以下の県民参加事業に対し支援を行った。 ・市町村が実施する公有地における樹林地整備や植栽等の緑づくり活動 事業や体験学習事業 ・市民団体が実施する上記の事業 ・緑の活動にかかる市民団体等育成のために市町村が実施する市民団体 等への講師派遣事業	以下の県民参加事業に対し支援を行う。 ・市町村が実施する公有地における樹林地整備や植栽等の緑づくり活動 事業や体験学習事業 ・市民団体が実施する上記の事業 ・緑の活動にかかる市民団体等育成のために市町村が実施する市民団体 等への講師派遣事業	(130,000)	130,000	建設部 公園緑地課	
			地域食育推進事業 費補助金 (再掲)	H23	H27	団体等が実施する農業体験学習や親子料理教室など、地域の実情に応 じた食育活動に対して助成を行う。 ※国事業の組み替えに伴い未実施	—	(6,806)	—	農林水産部 食育消費流通 課	
			「もりの学舎ようちえ ん」プロジェクトの実 施(再掲)	H28	継続中	未就学児童とその保護者を対象に、森の中での自然体感プログラムを四 季を通じて実施した。	未就学児童とその保護者を対象に、森の中での自然体感プログラムを四 季を通じて実施する。	(1,775)	(1,775)	環境部 環境活動推進 課	
			「一日もりの学舎よう ちえん」プロジェクト の実施(再掲)	H28	継続中	保育園・幼稚園等の園児を「もりの学舎」に招き、五感を使った自然体感プ ログラムを実施した。	保育園・幼稚園等の園児を「もりの学舎」に招き、五感を使った自然体感プ ログラムを実施する。	(1,627)	(1,524)	環境部 環境活動推進 課	
			「子どもの未来への 種蒔き」プロジェクト の実施(再掲)	H28	継続中	幼稚園教諭、保育士等を対象に、未就学児童に対する自然体験活動が 効果的であることを伝え、自ら自然体感プログラムが実施できる人材を育 成する研修を実施した。	幼稚園教諭、保育士等を対象に、未就学児童に対する自然体験活動が 効果的であることを伝え、自ら自然体感プログラムが実施できる人材を育 成する研修を実施する。	(2,279)	(2,279)	環境部 環境活動推進 課	
			(2) 小学校高学年・中 学校	① 自然体験学習等の 推進	もりの体験教室の実 施(再掲)	H19	継続中	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学 習プログラムを学校の課外授業等で利用できるよう団体受入を実施した。	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学 習プログラムを学校の課外授業等で利用できるよう団体受入を実施する。	(4,938)	(4,938)
	林業普及指導事業 (再掲)	H17			継続中	林業普及指導員が小学校等へ森林環境学習の訪問授業等を実施した。	林業普及指導員が小学校等へ森林環境学習の訪問授業等を実施する。	(349の一部)	(349の一部)	農林水産部 林務課	
	地域食育推進事業 費補助金 (再掲)	H23			H27	団体等が実施する農業体験学習や親子料理教室など、地域の実情に応 じた食育活動に対して助成を行う。 ※国事業の組み替えに伴い未実施	—	(6,806)	—	農林水産部 食育消費流通 課	
	② 地球温暖化に関す る学習の推進	あいち環境学習プラ ザにおける環境学 習講座 (再掲)		H17	継続中	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を 交えた環境学習講座を実施した。(平成28年度実績 講座実施回数:44 回 参加者数:1,050名)	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を 交えた環境学習講座を実施する。	(697)	(641)	環境部 環境活動推進 課	
		小学生向け「ストップ 温暖化教室」開催 事業		H19	継続中	市町村及び地球温暖化防止活動推進員と連携し、地球温暖化防止、エコ ライフの実施及び普及に向けた教室を開催した。(平成28年度 受講者 数:5,314名)	市町村及び地球温暖化防止活動推進員と連携し、地球温暖化防止、エコ ライフの実施及び普及に向け、小学生を対象とした教室を開催する。	「ストップ温暖 化教室」開催 費1,015千円 の一部	「ストップ温暖 化教室」開催 費734千円の 一部	環境部 地球温暖化対 策室	
		③ 水に関する学習の 推進		あいち環境学習プラ ザにおける環境学 習講座 (再掲)	H17	継続中	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を 交えた環境学習講座を実施した。(平成28年度実績 講座実施回数:44 回 参加者数:1,050名)	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を 交えた環境学習講座を実施する。	(697)	(641)	環境部 環境活動推進 課
				油ヶ淵水環境モニタ リング(再掲)	H17	継続中	油ヶ淵及び流域河川において一般公募した市民グループ等により、透視 度やCODバックテストによるCOD濃度などの調査を行うことで、生活排水 等による水の汚れを把握した。	油ヶ淵及び流域河川において一般公募した市民グループ等により、透視 度やCODバックテストによるCOD濃度などの調査を行うことで、生活排水 等による水の汚れを把握する。	(159)	(110)	環境部 水地盤環境課
	水質パトロール隊事 業(再掲)		H10	継続中	県内の小中学生を対象に、簡易水質測定試薬や調査マニュアルを送付 し、身近な水辺の水質や生活排水との関わり、生きものを調査した上で、 活動の様子や調査結果をレポートにまとめて提出してもらった。提出された レポートを県で審査し、特に優れた活動を行ったグループを表彰した。	県内の小中学生を対象に、簡易水質測定試薬や調査マニュアルを送付 し、身近な水辺の水質や生活排水との関わり、生きものを調査した上で、 活動の様子や調査結果をレポートにまとめて提出してもらった。提出されたレ ポートを県で審査し、特に優れた活動を行ったグループを表彰する。	(340)	(178)	環境部 水地盤環境課		

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
			メタウォーター下水道科学館あいちの運営(再掲)	H12	継続中	来館者に対して下水道の役割・機能のほか、水環境・水循環を含めた環境について考えるためのイベントを開催した。 (平成28年3月末現在 実施回数:39回 参加者数:6,642名)	メタウォーター下水道科学館あいちにおいては、下水道の役割や機能を説明するだけでなく水循環や水環境など学習の場を提供する。	(57,206)	(58,152)	建設部 下水道課
		④ 資源循環や廃棄物に関する学習の推進	あいち環境学習プラザにおける環境学習講座(再掲)	H17	継続中	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施した。(平成28年度実績 講座実施回数:44回 参加者数:1,050名)	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施する。	(697)	(641)	環境部 環境活動推進課
			下水処理場見学の受入(再掲)	H17	継続中	下水処理場等の見学希望者に対して見学の受け入れを行った。 (平成29年3月末現在 見学者数:7,360名)	小学生など下水処理場等の見学希望者に対し、随時見学を受け入れる。	—	—	建設部 下水道課
		⑤ 買い物や食に関する学習の推進	あいち海の恵み普及啓発事業(再掲)	H24	継続中	1 あいちの四季の魚啓発事業 あいちの四季の魚を啓発するため、イベント等でパンフレットの配布や広報活動を実施した。 2 魚食の伝道師派遣事業 若い世代にあいちの水産物への関心を持たせるため、小学生等を対象として、漁業者や県職員による、あいちの水産物および水産業の出前授業を行い、海の恵みと海の大切さを知ってもらった。 (平成29年3月31日現在 実施回数16回、参加児童数1,013名)	1 あいちの四季の魚啓発事業 あいちの四季の魚を啓発するため、イベント等でパンフレットの配布や広報活動を実施する。 2 魚食の伝道師派遣事業 若い世代にあいちの水産物への関心を持たせるため、小学生等を対象として、漁業者や県職員による、あいちの水産物および水産業の出前授業を行い、海の恵みと海の大切さを知ってもらう。	(511)	(511)	農林水産部 水産課
		⑥ 多様な主体と連携・協働した環境教育の推進	もりの体験教室の実施(再掲)	H19	継続中	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラムを学校の課外授業等で利用できるよう団体受入を実施した。	愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラムを学校の課外授業等で利用できるよう団体受入を実施する。	(4,938)	(4,938)	環境部 環境活動推進課
			高校生環境学習推進事業(再掲)	H29	—	—	高校生が大学やNPO等と連携して、環境問題に関する調査・研究を行い、その結果を基に同世代向けの環境学習プログラムを作成するとともに、作成したプログラムを環境イベントでの実施、プログラム集の作成・配布等により普及することで、環境面における若い世代を対象にした「人づくりを進める。	—	(7,638)	環境部 環境活動推進課
		⑦ 環境学習教材の提供	環境学習副読本の作成・配布	H17	継続中	県内の小学校新4年生(名古屋を除く)を対象に、環境学習副読本を作成、配付した。(平成28年度は56,000部作成)	県内の小学校新4年生(名古屋を除く)を対象に、環境学習副読本を作成、配付する。	3,937	2,655	環境部 環境活動推進課
(3) 高等学校		① 再生可能エネルギー等に関する学習の推進	新エネルギー関連産業育成事業(新エネルギー情報発信推進事業)	H22	H28	将来の本県の新エネルギー関連産業の担い手づくりを目的として、新エネルギー関連企業の協力を得て、次代のモノづくりの担い手である県内の工業高校等の生徒を対象に、新エネルギーへの理解や関心を高めるための出前授業を行った。 (平成28年度:4校 160名)	事業廃止。	86	—	産業労働部 産業科学技術課
			次世代自動車インフラ整備推進事業(FCV・水素エネルギー普及促進事業)	H26	継続中	将来の本県の産業技術を支える若手を育成するため、県内の工業高校生を対象に、燃料電池自動車(FCV)や燃料電池技術に関する専門講座を行った。 (平成28年度:3校 199名)	将来の本県の産業技術を支える若手を育成するため、県内の工業高校生を対象に、燃料電池自動車(FCV)や燃料電池技術に関する専門講座を行う。	895	725	産業労働部 産業科学技術課
		② 自然科学等に関する学習の推進	あいち理数教育推進事業	H22	継続中	生徒の自然科学や技術革新への興味関心を高め、あわせて教員の指導力向上を図ることによって、この地域における科学技術教育の一層の発展に有効であった。愛知教育大学の講座では、「生物多様性と地球と宇宙の探究」をテーマに、野外観察などを通じて遺伝子の多様性について学ぶ講座が開かれた。(平成28年度は30名が受講)	自然科学や情報技術等の特定分野に関心が高く、より深く学ぼうとする意欲のある生徒に対し、連携大学による先進的なSTEM教育を実施することにより、愛知の科学の発展を担う人材を育成する。	4,420	4,018	教育委員会 高等学校教育課
		③ 自然科学や環境に関するコース等における学習の推進	県立学校再編整備実施計画	H17	継続中	県立高校の普通科、総合学科、職業科に設置した環境や自然科学に関するコース等において、様々な自然環境への興味・関心を高め、考察する態度を身につけるための授業を実施した。	県立高校の普通科、総合学科、職業科に設置した環境や自然科学に関するコース等において、様々な自然環境への興味・関心を高め、考察する態度を身につけるための授業を実施する。	—	—	教育委員会 高等学校教育課
			持続可能な未来のあいちの担い手育成事業(再掲)	H27	継続中	大学生を対象(県内22大学から40名の学生が参加)とした、環境面における人材育成プログラム「かがやけ☆あいちサステナ研究所」により、パートナー企業(10社)と連携して「環境リーダー」を養成するとともに、成果発表会を開催した。また、企業、大学、NPO、自治体など多様な主体が参画する支援会議を開催(1回)した。	大学生を対象とした、環境面における人材育成プログラム「かがやけ☆あいちサステナ研究所」により、パートナー企業と連携して「環境リーダー」を養成するとともに、成果発表会を開催し、学生間・大学間のネットワーク化を図る。また、企業、大学、NPO、自治体など多様な主体が参画する支援会議を開催し、環境面における人づくりを推進する。	(14,500)	(11,429)	環境部 環境政策課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等	
			高校生環境学習推進事業(再掲)	H29		—	高校生が大学やNPO等と連携して、環境問題に関する調査・研究を行い、その結果を基に同世代向けの環境学習プログラムを作成するとともに、作成したプログラムを環境イベントでの実施、プログラム集の作成・配布等により普及することで、環境面における若い世代を対象にした「人づくり」を進める。	—	(7,638)	環境部 環境活動推進課	
(4) 大学	①	大学と連携・協働した環境保全活動の推進	新しい公共支援事業知多半島臨海部の企業緑地における生態系ネットワーク形成担い手育成事業(再掲)	H23	継続中	1 知多半島臨海企業緑地において、生態系を再生・創造した。 2 活動をさらに発展、継続する仕組みを作るため、その担い手となる次世代の育成を図った。 3 公開や情報発信によって、企業緑地の生態系を公共の財産(コモンズ)として維持・発展させる。このため、啓発ツールやイベントを企画し、価値を共有した。 4 知多半島臨海企業緑地から内陸企業緑地へ生態系ネットワークを形成するための構想作りを行った。	1 知多半島臨海企業緑地において、生態系を再生・創造する。 2 活動をさらに発展、継続する仕組みを作るため、その担い手となる次世代の育成を図る。 3 公開や情報発信によって、企業緑地の生態系を公共の財産(コモンズ)として維持・発展させる。このため、啓発ツールやイベントを企画し、価値を共有する。 4 知多半島臨海企業緑地から内陸企業緑地へ生態系ネットワークを形成するための構想作りを行う。	—	—	環境部 自然環境課	
		②	大学と小中学校・高等学校等の連携・協働の促進	あいちの学校連携ネット	H23	継続中	大学と県教育委員が連携することにより、高校生に大学の教育に触れる機会を提供したり、大学生が小・中学校の学校現場で子どもたちの学びを支援したりする取組を推進するためのマッチングサイトを運営した。	大学と県教育委員が連携することにより、高校生に大学の教育に触れる機会を提供したり、大学生が小・中学校の学校現場で子どもたちの学びを支援したりする取組を推進するためのマッチングサイトを運営する。	185	185	教育委員会 教育企画室
				高校生環境学習推進事業(再掲)	H29		—	高校生が大学やNPO等と連携して、環境問題に関する調査・研究を行い、その結果を基に同世代向けの環境学習プログラムを作成するとともに、作成したプログラムを環境イベントでの実施、プログラム集の作成・配布等により普及することで、環境面における若い世代を対象にした「人づくり」を進める。	—	(7,638)	環境部 環境活動推進課
(5) 学校全般	①	環境における安全・安心教育の推進	あいち環境学習プラザにおける環境学習講座(再掲)	H17	継続中	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施した。(平成28年度実績 講座実施回数:44回 参加者数:1,050名)	水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施する。	(697)	(641)	環境部 環境活動推進課	
			みずから守るプログラム	H23	継続中	水害に直面した際に県民が適切な行動に移せるよう、県民目線の情報提供と、県民の自発的な行動を育む地域協働型の取組を推進した。	水害に直面した際に県民が適切な行動に移せるよう、県民目線の情報提供と、県民の自発的な行動を育む地域協働型の取組を推進する。	—	—	建設部 河川課	
	②	環境教育に関わる教員の養成	公立学校初任者研修	H17	継続中	公立学校初任者研修における社会奉仕体験活動研修や宿泊研修等で、環境保護活動や自然体験活動、野外教育活動等を実施した。	公立学校初任者研修における社会奉仕体験活動研修や宿泊研修等で、環境保護活動や自然体験活動、野外教育活動等を実施する。	1262 (高等学校教育課分)	1198 (高等学校教育課分)	教育委員会 高等学校教育課 義務教育課 特別支援教育課	
			県総合教育センター研修事業	H17、H20～	継続中	県総合教育センターの専門研修において、「海洋環境学習講座」(幼・小・中・高・特対象)を実施した。	県総合教育センターの専門研修において、「海洋環境学習講座」(幼・小・中・高・特対象)を実施する。	研修事業費 2,594の一部	研修事業費 2,594の一部	教育委員会 総合教育センター	
			学校食育推進者養成講座	H17	継続中	学校における食育推進の中核となる指導者を養成した。	学校における食育推進の中核となる指導者を養成する。	183	186	教育委員会 健康学習課	
	③	「環境教育 協働授業づくりハンドブック」の作成・活用(再掲)	H28	継続中	社会の課題解決に取り組む事業者・NPO等の専門的な知識や技術等を活かし、環境教育をより効果的に進めるため、「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を教員・保育者向けと事業者・NPO等向けの2分冊で作成・配布した。また、新たに作成したWebページ「環境教育 あいち協働授業づくり」で同ハンドブックを公開した。(教員・保育者向け冊子は県内全学校・保育園等へ配布)	「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を活用し、連携・協働を促進するための研修を実施する。また、学校が連携・協働による授業を行いやすいよう、Webページ「環境教育 あいち協働授業づくり」を充実させる。	(2,768)	(1,000)	環境部 環境活動推進課		
		③	特色ある学校づくりの推進	あいち理数教育推進事業(再掲)	H22	継続中	生徒の自然科学や技術革新への興味関心を高め、あわせて教員の指導力向上を図ることによって、この地域における科学技術教育の一層の発展に有効であった。愛知教育大学の講座では、「生物多様性と地球と宇宙の探究」をテーマに、野外観察などを通じて遺伝子の多様性について学ぶ講座が開かれた。(平成28年度は30名が受講)	自然科学や情報技術等の特定分野に関心が高く、より深く学ぼうとする意欲のある生徒に対し、連携大学による先進的なSTEM教育を実施することにより、愛知の科学の発展を担う人材を育成する。	(4,420)	(4,018)	教育委員会 高等学校教育課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
			学校連携仲間づくり推進事業	H27	H29	【事業】 学校連携仲間づくり推進事業 【平成28年度事業実績】 幼稚園(保育所等)や小・中学校が連携して、公立施設等の清掃活動、公共・福祉施設等へ花を贈る活動、地域にある自然を保護する活動等を実践する。推進校として小学校3校と中学校3校を指定した。	【事業】 学校連携仲間づくり推進事業 【平成29年度事業計画】 「連携・協働」「創造工夫」「地域人材の活用」をキーワードとして、同じ地域に住む同年齢の子供たちが一緒になって地域を元気にする取組について話し合う場(仮称:仲間サミット)をもち、連携校(園)と共に地域を取り組んだり、地域に入り込んだりするような創意工夫のある取組を実践していく。	1,170	990	教育委員会 義務教育課
			明日を拓く人材育成事業(道徳教育推進事業)	H26	継続中	県立高等学校8校、県立特別支援学校2校を実践指定校として、各学校において、道徳教育の実践やさまざまな体験活動、地域貢献活動を行い、人間関係をつくる力やコミュニケーション能力を養うとともに、社会で自立して活躍できる人材を育成した。	実体験の乏しい現代の児童生徒に、いじめや集団生活におけるトラブルを自ら回避・解決する力を身に付けさせるために、道徳教育の実践やさまざまな体験活動、交流活動、地域貢献活動を行い、人間関係をつくる力やコミュニケーション能力を養うとともに、多様な人々の存在を尊重しながら自らを高め、社会に役立つことのできる人材を育成する。	3,522	3,522	教育委員会 高等学校教育課 特別支援教育課
			ユネスコスクール活性化事業	H27	継続中	ユネスコスクールの活動を支援するために、ユネスコスクールと地域の公民館との連携を促進するとともに、関係機関から講師等の派遣及び研修会への教員派遣を行った。また、県内のユネスコスクールの活動をより充実したものとし、各校の連携を促進しネットワークを構築するとともに、ユネスコスクールの全県的な拡がりを図るため交流会を実施した。	ユネスコスクールの活動を継続的に支援し、ESDの活動拠点としてのユネスコスクールの発展に寄与するため、関係機関から講師等の派遣及び研修会への教員派遣を行う。また、県内のユネスコスクールの活動の充実と、各校の連携促進、ネットワークを構築を図りユネスコスクールの全県的な拡がりを目指した交流会を実施する。	5,590	3,563	教育委員会 生涯学習課
		④	環境教育等に対する財政的な支援							
			あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業(再掲)	H21	継続中	あいち森と緑づくり税を財源に、NPOや行政等が実施する森と緑の保全活動や、森と緑を社会全体で支える機運を醸成する環境学習を支援し、その取組の一層の進展を図るとともに、団体等に対し活動に必要な情報やノウハウを身につけるための講習会を実施する。また、生態系ネットワークを形成するため、ビオトープの創出や維持、向上に資する事業を支援する。(環境活動・学習支援:98事業、講習会開催:5回、生態系ネットワーク:5団体)	あいち森と緑づくり税を財源に、NPOや行政等が実施する森と緑の保全活動や、森と緑を社会全体で支える機運を醸成する環境学習を支援し、その取組の一層の進展を図るとともに、団体等に対し活動に必要な情報やノウハウを身につけるための講習会を実施する。また、生態系ネットワークを形成するため、ビオトープの創出や維持、向上に資する事業を支援する。	(70,797)	(69,971)	環境部 環境活動推進課
			地域食育推進事業費補助金(再掲)	H23	H27	団体等が実施する農業体験学習や親子料理教室など、地域の実情に応じた食育活動に対して助成を行う。 ※国事業の組み替えに伴い未実施	—	(6,806)	—	農林水産部 食育消費流通課
		⑤	表彰・コンクール等による支援							
			野生生物保護実績発表大会(再掲)	S46	継続中	小学校、中学校、その他の団体が行った野生生物の保護活動を発表し、競い合った。	小学校、中学校、その他の団体が行った野生生物の保護活動を発表し、競い合う。	(174)	(174)	環境部 自然環境課
			愛鳥週間用ポスターの原画の募集	S46	継続中	公益財団法人日本鳥類保護連盟が主催する「愛鳥週間用ポスター原画募集」に応募する作品を県内の児童及び生徒から募集した。(県内応募総数29,740点)	公益財団法人日本鳥類保護連盟が主催する「愛鳥週間用ポスター原画募集」に応募する作品を県内の児童及び生徒から募集する。	—	—	環境部 自然環境課
			水質パトロール隊事業(再掲)	H10	継続中	県内の小中学生を対象に、簡易水質測定試薬や調査マニュアルを送付し、身近な水辺の水質や生活排水との関わり、生きものを調査した上で、活動の様子や調査結果をレポートにまとめて提出してもらった。提出されたレポートを県で審査し、特に優れた活動を行ったグループを表彰した。	県内の小中学生を対象に、簡易水質測定試薬や調査マニュアルを送付し、身近な水辺の水質や生活排水との関わり、生きものを調査した上で、活動の様子や調査結果をレポートにまとめて提出してもらった。提出されたレポートを県で審査し、特に優れた活動を行ったグループを表彰する。	(340)	(178)	環境部 水地盤環境課
			「全日本中学生水の作文コンクール」の実施	S54	継続中	「水の日・水の週間」の啓発活動の一環として、中学生を対象に水循環政策本部、国及び本県が実施しているコンクールで、県においても優秀作品を選出し、表彰した。(平成28年度 応募総数216編)	「水の日・水の週間」の啓発活動の一環として、中学生を対象に水循環政策本部、国及び本県が実施しているコンクールで、県においても優秀作品を選出し、表彰する。	23	10	振興部 土地水資源課
		⑥	学校等におけるESDの導入							
			ユネスコスクール活性化事業(再掲)	H27	継続中	ユネスコスクールの活動を支援するために、ユネスコスクールと地域の公民館との連携を促進するとともに、関係機関から講師等の派遣及び研修会への教員派遣を行った。また、県内のユネスコスクールの活動をより充実したものとし、各校の連携を促進しネットワークを構築するとともに、ユネスコスクールの全県的な拡がりを図るため交流会を実施した。	ユネスコスクールの活動を継続的に支援し、ESDの活動拠点としてのユネスコスクールの発展に寄与するため、関係機関から講師等の派遣及び研修会への教員派遣を行う。また、県内のユネスコスクールの活動の充実と、各校の連携促進、ネットワークを構築を図りユネスコスクールの全県的な拡がりを目指した交流会を実施する。	(5,590)	(3,563)	教育委員会 生涯学習課
3 連 携 ・ 協 働	(1) 協働取組のガイドラインづくり	①	協働のガイドラインづくり	H28	継続中	社会の課題解決に取り組む事業者・NPO等の専門的な知識や技術等を活かし、環境教育をより効果的に進めるため、「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を教員・保育者向けと事業者・NPO等向けの2分冊で作成・配布した。また、新たに作成したWebページ「環境教育 あいち協働授業づくり」で同ハンドブックを公開した。(教員・保育者向け冊子は県内全学校・保育園等へ配布)	「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を活用し、連携・協働を促進するための研修を実施する。また、学校が連携・協働による授業を行いやすいよう、Webページ「環境教育 あいち協働授業づくり」を充実させる。	(2,768)	(1,000)	環境部 環境活動推進課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等	
の強化	②	各主体間の協働取組の促進	あいち協働ルールブック2004に基づく「NPOと行政の協働に関する実務者会議」の開催	H16	継続中	「あいち協働ルールブック2004」を全国に先駆けて発行し、全庁的なNPOとの協働促進を図っている。それに基づきNPOと行政の継続的な協議・検討を行う「NPOと行政の協働に関する実務者会議」を開催した。 (平成29年3月末現在 実務者会議の開催 2回)	「あいち協働ルールブック2004」を全国に先駆けて発行し、全庁的なNPOとの協働促進を図っている。それに基づきNPOと行政の継続的な協議・検討を行う「NPOと行政の協働に関する実務者会議」を開催する。	248	164	県民生活部 社会活動推進課	
			愛知県環境教育等推進協議会の開催(再掲)	H24	継続中	愛知県環境学習等行動計画の推進のため、目標設定や進捗管理、同計画の評価等を行うほか、環境学習をより効果的に進めるため、「環境教育協働授業づくりハンドブック」をはじめとする連携・協働を強化するための取組を進めた	平成30年度以降の環境学習の取組の方向性を定めるため、環境学習等行動計画の改定を行うとともに、環境学習をより効果的に進めるため、連携・協働強化のためのしくみを活用した取組を進める。	(337)	(1,337)	環境部 環境活動推進課	
			「環境教育 協働授業づくりハンドブック」の作成・活用(再掲)	H28	継続中	社会の課題解決に取り組む事業者・NPO等の専門的な知識や技術等を活かし、環境教育をより効果的に進めるため、「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を教員・保育者向けと事業者・NPO等向けの2分冊で作成・配布した。また、新たに作成したWebページ「環境教育 あいち協働授業づくり」で同ハンドブックを公開した。(教員・保育者向け冊子は県内全学校・保育園等へ配布)	「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を活用し、連携・協働を促進するための研修を実施する。また、学校が連携・協働による授業を行いやすいよう、Webページ「環境教育 あいち協働授業づくり」を充実させる。	(2,768)	(1,000)	環境部 環境活動推進課	
			NPOと行政のテーマ別意見交換会の開催	H16	継続中	よりよい協働促進と地域課題の解決に向けて、テーマ別にNPOと行政、双方の実務者が、意見交換を通じて課題意識の共有を図るとともに、課題解決のための役割分担や協力のあり方を探ることを目的として、意見交換会を開催した。 (平成29年3月末現在 NPOとのテーマ別意見交換会の開催 2回)	よりよい協働促進と地域課題の解決に向けて、テーマ別にNPOと行政、双方の実務者が、意見交換を通じて課題意識の共有を図るとともに、課題解決のための役割分担や協力のあり方を探ることを目的として、意見交換会を開催する。	66	30	県民生活部 社会活動推進課	
			持続可能な未来のあいちの担い手育成事業(再掲)	H27	継続中	大学生を対象(県内22大学から40名の学生が参加)とした、環境面における人材育成プログラム「かがやけ☆あいちサステイナ研究所」により、パートナー企業(10社)と連携して「環境リーダー」を養成するとともに、成果発表会を開催した。また、企業、大学、NPO、自治体など多様な主体が参画する支援会議を開催(1回)した。	大学生を対象とした、環境面における人材育成プログラム「かがやけ☆あいちサステイナ研究所」により、パートナー企業と連携して「環境リーダー」を養成するとともに、成果発表会を開催し、学生間・大学間のネットワーク化を図る。また、企業、大学、NPO、自治体など多様な主体が参画する支援会議を開催し、環境面における人づくりを推進する。	(14,500)	(11,429)	環境部 環境政策課	
			あいちエコアクション推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課	
	③	行政間の連携強化	愛知県環境教育等推進協議会の開催(再掲)	H24	継続中	愛知県環境学習等行動計画の推進のため、目標設定や進捗管理、同計画の評価等を行うほか、環境学習をより効果的に進めるため、「環境教育協働授業づくりハンドブック」をはじめとする連携・協働を強化するための取組を進めた	平成30年度以降の環境学習の取組の方向性を定めるため、環境学習等行動計画の改定を行うとともに、環境学習をより効果的に進めるため、連携・協働強化のためのしくみを活用した取組を進める。	(337)	(1,337)	環境部 環境活動推進課	
			県内部の連携強化	H24	継続中	愛知県環境学習等行動計画の推進のため、目標設定や進捗管理、同計画の評価等を行うほか、環境学習をより効果的に進めるため、「環境教育協働授業づくりハンドブック」をはじめとする連携・協働を強化するための取組を進めた	平成30年度以降の環境学習の取組の方向性を定めるため、環境学習等行動計画の改定を行うとともに、環境学習をより効果的に進めるため、連携・協働強化のためのしくみを活用した取組を進める。	(337)	(1,337)	環境部 環境活動推進課	
	(2) 連携・協働機能の充実	ア ①	情報提供機能の充実 「あいち環境学習情報ライブラリー」等の充実	生涯学習情報システム「学びネットあいち」の運営(再掲)	H17	継続中	生涯学習情報システム「学びネットあいち」により、自然科学・地球環境など環境学習情報を提供した。また、生涯学習支援ボランティア登録された自然科学・環境分野の人材を「学びネットあいち」において情報提供した。	生涯学習情報システム「学びネットあいち」により、自然科学・地球環境など環境学習情報を提供する。また、生涯学習支援ボランティア登録された自然科学・環境分野の人材を「学びネットあいち」において情報提供する。	(5,925)	(5,556)	教育委員会 生涯学習課
				「環境教育 協働授業づくりハンドブック」の作成・活用(再掲)	H28	継続中	社会の課題解決に取り組む事業者・NPO等の専門的な知識や技術等を活かし、環境教育をより効果的に進めるため、「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を教員・保育者向けと事業者・NPO等向けの2分冊で作成・配布した。また、新たに作成したWebページ「環境教育 あいち協働授業づくり」で同ハンドブックを公開した。(教員・保育者向け冊子は県内全学校・保育園等へ配布)	「環境教育 協働授業づくりハンドブック」を活用し、連携・協働を促進するための研修を実施する。また、学校が連携・協働による授業を行いやすいよう、Webページ「環境教育 あいち協働授業づくり」を充実させる。	(2,768)	(1,000)	環境部 環境活動推進課
				環境分野における企業の社会貢献活動ウェブサイト(再掲)	H22	継続中	県内企業が実際に取り組んでいる環境分野の社会貢献活動の実例を幅広く紹介した。	県内企業が実際に取り組んでいる環境分野の社会貢献活動の実例を幅広く紹介する。	—	—	環境部 環境政策課
				あいちエコアクション推進事業(再掲)	H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課

a.柱	b.項目	c.施策	d.事業	e.開始年度	f.終了年度	g.平成28年度事業実績	h.平成29年度事業内容	i.H28予算額 (千円)	j.H29予算額 (千円)	k.担当課室等
		イ ① 調整機能の充実 環境学習のコーディネーターの設置等	環境学習コーディネーターの設置 (再掲)	H25	継続中	事業者、NPO、行政、学校等が連携・協働して環境学習に取り組めるよう、各主体の調整や相談等の業務を行うコーディネーターをあいち環境学習プラザに設置するとともに、専門的な相談やコーディネートに対応できるようコーディネーターを外部委託した。(H28年度委託件数実績 相談13件、コーディネート24件)	事業者、NPO、行政、学校等が連携・協働して環境学習に取り組めるよう、各主体の調整や相談等の業務を行うコーディネーターをあいち環境学習プラザに設置するとともに、専門的な相談やコーディネートに対応できるようコーディネーターを外部委託する。(H29年度委託件数 相談5件以上、コーディネート20件以上)	(1,029)	(1,028)	環境部 環境活動推進課
		ウ ① 交流の場の充実 「愛知県環境教育等推進協議会」の開催等	愛知県環境教育等推進協議会の開催 (再掲)	H24	継続中	愛知県環境学習等行動計画の推進のため、目標設定や進捗管理、同計画の評価等を行うほか、環境学習をより効果的に進めるため、「環境教育協働授業づくりハンドブック」をはじめとする連携・協働を強化するための取組を進めた	平成30年度以降の環境学習の取組の方向性を定めるため、環境学習等行動計画の改定を行うとともに、環境学習をより効果的に進めるため、連携・協働強化のためのしくみを活用した取組を進める。	(337)	(1,337)	環境部 環境活動推進課
	愛知県環境学習施設等連絡協議会 (再掲)		H18	継続中	企業、NPO、行政等の環境学習施設に対して情報交流の場を設け、参加者相互のネットワークづくりを促進するため、平成19年度に愛知県環境学習施設等連絡協議会を設置し、県内の環境学習施設間の情報の共有等連携を強化した。	企業、NPO、行政等の環境学習施設に対して情報交流の場を設け、参加者相互のネットワークづくりを促進するため、平成19年度に愛知県環境学習施設等連絡協議会を設置し、県内の環境学習施設間の情報の共有等連携を強化する。	(52)	(51)	環境部 環境活動推進課	
	あいちエコアクション推進事業(再掲)		H26	継続中	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行った。	県民一人ひとりの環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェア及びAELネット環境学習スタンプラリーの開催、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。	(12,455)	(10,555)	環境部 環境活動推進課	